

<検討イメージ>

教育の目指すべき姿

個人

○自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材の育成

社会

○一人一人が活躍し、豊かで安心して暮らせる社会の実現
○社会(地域・国・世界)の持続的な成長・発展

現行計画の進捗状況を踏まえた課題

※「横ばい」又は「不十分」なもの。今後把握のものを除く

○目標・自信、主体性の確保、他者理解の促進の必要

- ・夢や目標、教科学習の有用感、規範意識、他者理解、自己価値の認識、体験活動、いじめ・不登校
- ・インターン、学生の自律的学習時間、就職状況公開

○健康の確保、体力の向上の必要

- ・子供の体力、朝食欠食

○学校卒業後、学び続けられていない

- ・社会人入学、現代的・社会的課題に対応した学習、地域の学習や活動への参画

○グローバル化への対応の遅れ

- ・大学の国際的な評価の向上、海外留学・外国人留学生

2030年の社会を見据えた課題

○少子高齢化の進展

○技術革新・グローバル化への対応の必要

○国際社会での相対的地位の低下

○子供の貧困など格差の固定化

○地域間格差の固定化、地域の教育力の低下

○多様な課題・困難を抱える家庭や子供への対応

○地球規模課題

キーワード

目標・自信を持って他者と関わりながら主体的に取り組む
(基礎力、洞察力、先を見抜く力、行動力)

たくましく生きるための健やかな体を育む

学校卒業後も生涯学び続ける

一人一人の生産性を高める

革新的技術を使いこなす、イノベーションを起こす

グローバル化への対応を加速する

地球規模課題の解決に貢献する

教育に関する子育て不安を解消する

貧困の連鎖を断つ

多様性を受け入れる
(多様化を進める)

学校・家庭・地域の役割分担、教育力の向上

社会と関わりながら学び、地域で実践する

教育政策の基本的な方針案

※次ページ<案1>の場合

○新しい時代に必要となる資質・能力の育成

①夢と自信を持ち、生涯を通じて挑戦するために必要となる力を育成する

- ・全ての人に、より良い人生を送るとともに、社会に主体的に関わる上で基盤となる資質・能力の育成(他者への理解、豊かな心、日本の良き伝統や文化の継承を含む)
- ・老若男女全ての人が生涯を通じて学び続け、活躍できる環境の整備(変化の速い、不確実な社会への対応を含む) など

②社会の持続可能な発展をリードするために必要となる力を育成する

- ・グローバル社会やイノベーションを牽引する高度人材の育成 など

○社会の条件整備

③格差の固定化を解消する

- ・貧困による格差の解消に向けた支援 など

④地域が人を育み、人が地域をつくる好循環を形成する

- ・学校・家庭・地域・企業等が連携・協働した教育の推進や、学校を核としたまちづくり、学びを通じた地域づくり
- ・年齢、性別、国籍、経済事情など多様な人材の協働、活躍支援 など

⑤教育政策推進のための基盤を整備する

- ・教職員指導体制・指導環境の整備
- ・ICT環境整備
- ・学校施設の耐震化・老朽化対策
- ・日本型教育の海外展開
- ・目的に照らした教育効果の検証 など

<教育政策の基本的な方針案>

<案1>新しい時代に必要となる資質・能力の育成と社会の条件整備から整理①

○新しい時代に必要となる資質・能力の育成

①夢と自信を持ち、生涯を通じて挑戦するために必要となる力を育成する

- ・全ての人に、より良い人生を送るとともに、社会に主体的に関わる上で基盤となる資質・能力の育成（他者への理解、豊かな心、日本の良き伝統や文化の継承を含む）
- ・老若男女全ての人々が生涯を通じて学び続け、活躍できる環境の整備（変化の速い、不確実な社会への対応を含む） など

②社会の持続可能な発展をリードするために必要となる力を育成する

- ・グローバル社会やイノベーションを牽引する高度人材の育成 など

○社会の条件整備

③格差の固定化を解消する

- ・貧困による格差の解消に向けた支援 など

④地域が人を育み、人が地域をつくる好循環を形成する

- ・学校・家庭・地域・企業等が連携・協働した教育の推進や、学校を核としたまちづくり、学びを通じた地域づくり
- ・年齢、性別、国籍、経済事情など多様な人材の協働、活躍支援 など

⑤教育政策推進のための基盤を整備する

- ・教職員指導体制・指導環境の整備
- ・ICT環境整備
- ・学校施設の耐震化・老朽化対策
- ・日本型教育の海外展開
- ・目的に照らした教育効果の検証 など

<案2>新しい時代に必要となる資質・能力の育成と社会の条件整備から整理②

○新しい時代に必要となる資質・能力の育成

①自信を持って生きるとともに、多様な他者を認め、協働するために必要となる力を育成する

- ・全ての人に、より良い人生を送るとともに、社会に主体的に関わる上で基盤となる資質・能力の育成（他者への理解、豊かな心、日本の良き伝統や文化の継承を含む）
- ・年齢、性別、国籍、経済事情など多様な人材の協働、活躍支援 など

②新たな発想で可能性に挑戦し、持続的発展に貢献するために必要となる力を育成する

- ・グローバル社会やイノベーションを牽引する高度人材の育成
- ・学校・家庭・地域・企業等が連携・協働した教育の推進や、学校を核としたまちづくり、学びを通じた地域づくり など

○社会の条件整備

③誰もが希望する教育を生涯受け、活躍できる社会をつくる

- ・貧困による格差の解消に向けた支援
- ・老若男女全ての人々が生涯を通じて学び続け、活躍できる環境の整備（変化の速い、不確実な社会への対応を含む） など

④効果的で質の高い教育環境を整備する

- ・教職員指導体制・指導環境の整備
- ・ICT環境整備
- ・学校施設の耐震化・老朽化対策
- ・日本型教育の海外展開
- ・目的に照らした教育効果の検証 など

<案3>教育の果たすべき役割と必要な基盤整備から整理

○教育の果たすべき役割

①生涯を通じて一人一人に充実した人生を送る基盤を保障する

- ・全ての人に、より良い人生を送るとともに、社会に主体的に関わる上で基盤となる資質・能力の育成（他者への理解、豊かな心、日本の良き伝統や文化の継承を含む）
- ・老若男女全ての人々が生涯を通じて学び続け、活躍できる環境の整備（変化の速い、不確実な社会への対応を含む） など

②多様な可能性を開花させ、社会を持続的に発展させる

- ・グローバル社会やイノベーションを牽引する高度人材の育成
- ・学校・家庭・地域・企業等が連携・協働した教育の推進や、学校を核としたまちづくり、学びを通じた地域づくり
- ・年齢、性別、国籍、経済事情など多様な人材の協働、活躍支援 など

③学びのセーフティネットを整え、格差を解消する

- ・貧困による格差の解消に向けた支援 など

○必要な基盤整備

④教育政策推進のための基盤を整備する

- ・教職員指導体制・指導環境の整備
- ・ICT環境整備
- ・学校施設の耐震化・老朽化対策
- ・日本型教育の海外展開
- ・目的に照らした教育効果の検証 など